

○ オンラインでの講義紹介

伊藤 穰 ゼミナール

「横浜 FC とのコラボレーション授業」

横浜商科大学と株式会社横浜フリエスポーツクラブ（横浜 FC）との「スポーツ関連産業人材育成における連携に関する協定」も 3 年目を迎えるなか、今年度も 伊藤 穰 教授のゼミナール 2 年次生が、今年度 J1 に昇格した横浜 FC の知名度向上というミッションで活動を開始しました。

新型コロナウイルスの影響により、初回の講義は本学にお見えいただいた横浜 FC の花村様、伊藤 穰 教授と自宅から受講している学生をつないでのオンライン講義。

講義は、ゼミ生の画面上で資料を共有したり、オンラインアンケートを行うなど、自宅で学ぶゼミ生と講義室の距離を感じさせない、オンライン講義ならではの展開で進められました。

花村様からは、ゼミ生がこれから活動するにあたり、横浜 FC や J リーグの現状、スポーツ市場についてなどのお話を伺ったうえで、学生ならではの目線での提案を期待しているという話がありました。

本学と横浜 FC のコラボレーション、今年度も非常に楽しみです。



○ 学生 VOICE

学生にオンライン講義の様子や感想を聞いてみました。

「ユニバーサルデザイン（スポーツ入門）」

この講義では、研究で実際に使用した映像を視聴することがあります。

印象に残っている映像は、サッカー選手に人間の視界を再現できるカメラを取り付け撮影したもので、試合中のサッカー選手の目線を体験でき、迫力を感じました。

オンライン講義は、パソコン画面を共有するので、見やすく、細かい部分まで確認することができ、理解しやすかったです。

私は 1 年生ということもあり、オンライン講義やパソコンの操作に不安を感じていましたが、実際に講義を受けてみて、ZOOM の使用等スムーズにでき安心しています。

（経営情報学科 1 年次生）

「ICT リテラシー1」

ICT リテラシーはPC のスキルを身につける講義。

オンライン講義は、PC に接する時間が長いので、より上達できるのではないかと思います。大学に通えない環境の中で、友達作りに不安はありましたが、クラス制度があるので、まだ直接は会えていないものの友達もできました。

先生やSA の先輩方ともしっかりとコミュニケーションを取りながら、授業を進めることができます。（商学科 1 年次生）

「ビジネスと AI」

ビジネスのなかで、AI がどのような役割を果たすのかを知り、活用方法を学びたいと思い、この講義を受講しました。

講義後に毎回課題が出されるのですが、課題提出と一緒に授業で分からなかったことを質問すると、次の講義の中で復習を兼ねて丁寧に解説してくれました。

また、自分自身は質問できなかったことでも、みんなの質問がクラス全体で共有されているので、分からないことも理解できました。（商学科 1 年次生）

「社会力基礎演習3」

オンライン講義が始まる前は、他の学生とのコミュニケーションが取りにくくなってしまっているのではないかと不安を感じていましたが、ZOOM のブレイクアウトルームを活用することで、少人数グループでの会話やワークも問題無く行うことができました。

さらに、カメラ機能をオンにすることで、相手の表情を確認しながらコミュニケーションができるので良かったです。（商学科 2 年次生）

「ゼミナール3」

私の所属するゼミナールは、12 名と比較的少人数。

講義では、一人ずつ発表を行い、先生からフィードバックをしてもらうのですが、オンライン講義となってもコミュニケーションが取りやすく、卒業論文の作成に向けてしっかり学ぶことができます。

オンライン講義は良い面も多く、不自由さなどは感じませんが、早くフィールドワークがしたいですね。（観光マネジメント学科 3 年次生）

「心理学」

心理学は、受講者数が多い人気講義のため、座席によりスクリーンが少し見えにくいことがありましたが、オンライン講義では資料がパソコン画面に映るので、しっかり内容を理解しながら学ぶことができます。

また、講義のなかで「動作」を使った学びがあったのですが、教室で周囲に人が大勢いる環境で動くことには恥ずかしくて少し抵抗があるところ、オンライン講義なので人目を気にせず実践することができました。（観光マネジメント学科 4年次生）

「観光情報の作成と発信」

講義は、先生からの質問にチャット形式で学生が回答する形で進められています。

オンライン講義は、自宅から一人で授業を受けるためコミュニケーションが減ると思われがちですが、受講している人の考えや意見がすぐに分かるスタイルは良いと思います。

外出自粛となっている今、ZOOMを通して仲間と食事を楽しむなど、新しい方法でコミュニケーションを取っています。

後期には今まで通り大学に通学し、講義を受け、友達と会えると良いなと思います。

（観光マネジメント学科 4年次生）

「情報システムの活用と実践」

現在の社会情勢を視野に入れながら、プロモーションについてグループワークで取り組んでおり、就職活動にも講義で学んだ内容が非常に役に立ちそうです。

講義のグループは、先生の指示でランダムに組むので、色々な人の考えや意見を聞くことができます。

グループワークで行き詰ったり、質問事項があると、リアルタイムに先生が対応をしてくれるので、とてもスムーズに講義が進んでいます。（経営情報学科 4年次生）

春学期に行われる「オンライン講義」、アンケートや取材を通じて、先生方の講義実施への工夫や学生の皆さんの受講への取り組み方等がよく分かりました。

新型コロナウイルス禍の影響で「3密」を防ぐという目的はもちろんですが、新たな学びの形として「オンライン講義」の良さを取り入れ、しっかり取り組むことが大切です。

アンケート・取材にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。